

(一社) 日本木材学会北海道支部 令和3年度総会・第51回研究会報告  
北海道支部 研究会理事 檜山 亮、古俣 寛隆(北海道立総合研究機構 林産試験場)  
佐々木 貴信、山岸 祐介(北海道大学大学院 農学研究院)

北海道支部では、6月10日(木)に北海道大学農学部S11教室およびZoomミーティンググループにおいて、第51回の北海道支部研究会を「土木分野における木材利用の現状と可能性」のテーマで主催しました(後援:一般社団法人北海道林産技術普及協会)。木材の屋外利用の中で重要な土木分野での利用に関して、土木利用の歴史や課題、最新の技術開発について3名の講師に話題提供していただき、研究者、行政、企業などの様々な立場から集まった約80名の参加者により有意義な意見交換が行われました。昨年度に計画されて新型コロナウイルスの影響で中止になった企画では施工現場や工場、屋外構造物の視察が予定されていたことから、講師の発表資料には動画や写真を多く取り入れていただきました。そのおかげか、リモート開催ながら臨場感ある研究会となりました。

また同日、この研究会の前に令和3年度(2021年度)の支部総会を開催しました。令和2年度の事業および決算の報告を行い、令和3年度の事業計画と予算および役員交替について報告しました。平間支部代表のもと支部役員は新体制となりました。一同に会する支部活動をするにはまだ難しい状況ですが、令和3年10月26日にはオンラインで北海道支部の第53回研究発表会を開催します。

\*\*\*\*\*総会および研究会のプログラム\*\*\*\*\*

2021年6月10日(木)

○日本木材学会北海道支部総会 13:15~13:45

○日本木材学会北海道支部研究会 14:00~16:40

講演会「土木分野における木材利用の現状と可能性」

支部代表による開会挨拶(14:00~14:05)

学会長挨拶(14:05~14:10)

「北海道における森林資源の背景と木材の土木利用について」(14:10~14:50)

北海道林業木材課 課長 加納 剛 氏

「木杭による地盤補強」(14:50~15:30)

昭和マテリアル(株) 地盤補強部 課長代理 池田浩明 氏

-----休憩(10分間)-----

「木製緊急仮設橋の開発」(15:40~16:20)

函館高専 社会基盤工学科教授 平沢秀之 氏

全体質疑 (16:20~16:35)

支部副代表による閉会挨拶 (16:35~16:40)

\*\*\*\*\*